

# 2. 全国に広がる香友会支部活動

新しい支部、ブロック活動

平成24年から平成27年にかけて石川・愛媛・岐阜・山梨・富山・福井の6支部が新設され、北海道から沖縄県まで全国47都道府県に支部が設置されることになりました。また、全ての支部を10のブロックに分けたブロックでの活動も始まりました。新しい支部の立ち上げから現在までに至る活動の歩みと、これまでのブロック活動を紹介します。

## 愛媛支部

### がんばりまっしよい！ 香友会愛媛支部

#### 逸見幾代

学部昭和47年卒業、大学院修士昭和49年修了  
院修了後、東京都内の短期大学をスタートに中四国の  
管理栄養士・栄養士養成校に47年間勤務。現在、沖縄大  
学教授、松山東雲短期大学・高知県立大学名誉教授、香  
友会愛媛支部長

平成24年4月下旬、若草の緑まぶしい松山城下の松山全日空ホテル（現ANAクラウンホテル松山）において新設「愛媛支部」（総勢40名ほど）は誕生しました。

当時、結成前々年に沖縄 首里城で恩師の当時の香友会会長吉田企世子先生にお声がけいただき、四国の中で支部未結成の1県として結成の運びに至りました。現在、那覇市でお仕事させていただいておりますが、これも不思議なご縁のようです。また、山下静江会長も私と同じ職種で、萬翠荘にて中四国支部の意見交換会で「支部活動のあり方」についてミーティングを持っていたくださました。さらに、何と約半世紀前の大

学院学友が、新しい磯田厚子会長です。このようなご縁の結びつきは、創立者の香川綾先生、学園長の芳子先生、そして現理事長・学長の明夫先生へとつながり、私たちの「強み」になってきているのです。「実践可能な栄養学。健康を支える食。毎日の暮らしの中で実践。そのための学びを続けること。今からでもそのお勉強をはじめること。」現在のコロナ禍において、このお言葉を活かして活動につなげていかなければならないのです。

平成29年4月、香友会四国ブロック・支部合同研修会で香川明夫学長先生の「香川栄養学園の現在とこれから」を拝聴し、私たちにこれから

できることは？と会員間の活動として取り上げることにしました。その活動の令和2年はじめまでをご紹介とおこがましいのですが、記してみましよう。

その活動は、「地域栄養管理」野菜の摂取量を増やそう！に乗ってまずは、「支部会員の平均的な1日の野菜摂取量の概略を算出し、野菜の有効な摂取の仕方など」を話し合いました。その野菜の摂り方の普及で、「お弁当をつくり、販売したい」と活動計画を話し合っているときに、コロナ禍！に遭遇。現時点では、お弁当に変わる保存食や常備食の利用・試作・普及を考え、地域還元を図る活動につないでいくことを検討中という草案段階に立っています。その一端として「高齢者の緑黄色野菜、食物繊維源の摂取不足を解消するための手軽に摂取できる方法を調査」、そのための具体的検討項目をあげたところでした。これも計画止まりに。コロナの終息を待って、実施していきたいと。その時がくるまで、会員間それぞれが、いろいろな媒体・機会を利用して、自己研鑽を続けるように連携をとっていききたいものです。そこに若い卒業生



平成29年 四国ブロック・支部合同研修会



平成25年 研修会にて

が、ご家族の地元愛媛に丁ターン。支部の総務的な活動を笑顔で手際よく頑張ってください。お元気な生のうれしいメッセージをお寄せいただいております。「私にとって香友会愛媛支部の皆さんとの交流は、愛媛で管理栄養士として働くために必要不可欠なものです。東京や埼玉で女子栄養大学を卒業し、地方で管理栄養士として働こうと思う人にとって、香友会は特に大きな存在だと感じています」と。

支部活動の意義は、「言うは易し、おこなう難し！」ですが、愛媛という地域性、特に東西に延びた各地の特産、食生活の特徴などの現状を会員間で理解・共有し、地域の健康環境を整え、健康・長生きできるように還元していくことが理想だと思っています。愛媛支部一同、愛媛県のイメージアップキャラクターみきゃんちゃんのようにビタミンスCたっぷり頑張っていきたいです。

## 岐阜支部

### 香友会岐阜支部を振り返って

杉山博子 短大昭和37年卒業

公益財団法人モラロジー道德教育財団中日本センター長を平成24年より4年間奉職、現在上記センター教育相談員、ならびにセンターと自宅で書道指導をおこなう。親族の会社(電子部品製造業)監査役、岐阜支部長

平成24年の春だったと思います。突然、1通の葉書が届きました。そこには香友会岐阜支部長を受けてほしい、そして昭和30年卒業の先輩に補佐をお願いできているからとのことでした。

何で私が？と。なぜならば卒業以来母校に対して年会費を納めるだけで何のお返しもできていない私…、でも私が出来ることならお受けしなければという思いでした。後々の話によりますと、支部長を

引き受ける人がいなくて困っていたとの事。こんな経緯で平成24年6月3日に岐阜駅にありますが岐阜キャッスルインで当時の香友会会長をされていた吉田企世子先生をお招きして支部発会となりました。

支部発会では吉田先生に「野菜の撰取でアンチエイジング」と題して講義をしていただきました。栄養学から離れていた私にとって全てが新鮮で興味深いものでした。卒業生(約50名)全員に連絡したのですが、10



平成24年 支部発会 吉田会長を囲んで

名の出席で遠くは高山からも出席いただき嬉しく思いました。

その後役員の取り決め、岐阜支部の規約などを作成し会費10000円を徴収することとし、おかげさまで皆様のご協力で一応の運営資金として通信費に充てることができました。

毎年開催の全国支部長会議に支部長として初めて出席し、駒込校舎で学んだ私は昭和37年の短大卒業以来50年ぶりに訪れた坂戸の母校に足を踏み入れ、広大で素晴らしく、清潔なキャンパスに驚いたと共に母校の発展ぶりに誇りを覚えたことでした。以下、支部の活動を時系列で振り返ってみます。

#### 平成24年

4月開設準備役員会、6月支部発会(吉田企世子先生ご講演「野菜の撰

取でアンチエイジング)、6月支部長会出席、11月総会打合せ

#### 平成25年

5月支部総会(島崎とみ子先生ご講演「江戸時代の食文化」、6月支部長会出席

#### 平成26年

6月支部長会出席、6月食事会、9月支部総会

#### 平成27年

5月中部ブロック研修会参加(岐阜支部担当で高山にて開催、21名参加)、6月支部総会、6月支部長会出席

#### 平成28年

4月多治見修道院見学、5月食事会、6月支部長会出席、7月支部総会、10月中部ブロック研修会参加(三重支部担当、米澤亀代子元会長ご講演



平成29年 研修会 香川靖雄先生ご講演

「卒寿を迎えて」  
平成29年

4月役員会、6月支部長会出席、7月支部総会(香川靖雄先生)講演「時間栄養学 心身活性化と生活習慣病予防のために」、10月中旬ブロック研修会参加(愛知支部担当、「武士の携帯食・兵糧丸」)

平成30年

6月支部長会出席、7月支部総会、10月中旬ブロック研修会参加(山梨支部担当、奥脇義行先生)講演「発酵食品と健康の維持・増進」

令和元年

6月支部長会出席、10月中旬ブロック研修会参加(静岡支部担当、五明紀春先生)講演「女子栄養大学の今・そしてこれから」

## 山梨支部

### 細く長く 支部10年の歩み そして

#### 渡辺 祐子

学部昭和53年卒業、大学院修士昭和56年修了  
34年間、県立高校家庭科教諭として勤務。その間、全国高等学校家庭科技術検定専門委員、山梨県高等学校教育研究会家庭部会理事長を務める。定年退職後、高校と山梨秀峰調理師専門学校講師として勤務し、現在に至る。山梨支部長

支部発足の約1年前、事務局から1本の電話が入りました。それは、支部立ち上げを要請するものでした。当時、私は定年退職まで5年余りと、現役で多忙な日々を過ごしていましたので、卒業生に家庭科教

平成24年の支部発足以来10年を経過いたしました。振り返ってみますに、年1回の支部総会の案内を全員にいたしますが、なかなか参加が難しい状況です。対策として講師は？テーマは？と考慮するのですが…。中部ブロック研修会の開催が5県一巡いたしました。開催については賛否両論です。

この1、2年、支部行事もコロナのため中止いたしました。コロナ収束後また、学びの懇親の場を作りたいと考えています。しかし岐阜県からの卒業生が極端に少なく、その上現在の役員が高齢化していますので、今後の在り方に一考を要するものが近々の課題と思います。

員は多くはないだろうになぜ？多くが就く栄養士の方が適任では？と、様々な疑問を感じながら、支部立ち上げ受諾の返事を躊躇していません。丁度、香友会では全国に支部を設立するという目標に邁進してい

る時期でしたので、何度となく、事務局からメールやお手紙でご連絡をいただき、挙げ句は当時の香友会会長の吉田企世子先生から直筆のお手紙まで頂戴することになってしまいました。結局、山梨県で学校栄養士の中心的なお仕事をされていた先輩をご紹介いただき、高校の家庭科教員の集まりで知り合った先輩と後輩にも協力をお願いし、支部立ち上げが開始しました。なぜ私に白羽の矢が立ったのかは定かではありませんが、栄養大に進学した教え子の推薦か、進路指導でお目にかかった

栄養大広報の方のご紹介かと勝手に想像しています。教え子や仕事仲間と同窓生がいたり、後に、大学の地区説明会で同窓生に出会ったりしたことが今に繋がり、支部の役員として多くの協力や助けをいただいていることに感謝するとともに、人の縁の不思議を感じています。

山梨支部は平成24年12月に誕生し、今年10周年を迎えます。支部活動は年に1回、総会・研修会・懇親会を併せる形で実施してきました。これまでの研修の概要は、表に示すとおりです。支部設立の会には、当時の香友会会長の吉田企世子先生と学長の香川芳子先生とお二人がお揃

#### 香友会 山梨支部研修会一覧

回	開催日	研修内容・講師	参加者数
1	H24.12	設立記念講演：「香川栄養学園の歩み・食と健康」 女子栄養大学学長 香川芳子先生	20名
2	H25.7	講演：「ブルーベリーと共に ～ブルーベリー栽培 25年の歩み～」 畑見学とジャム作り実習 私のジャム工房経営 中村良浩様・久美様	10名
3	H26.10	見学体験：「富士山信仰 御師の食事と生活」御師料理試食 御師民宿簡屋経営 小澤恵美子様	10名
4	H27.9	講演：「アレルギーや糖尿病の方が食べられるお菓子の開発」 シャトレーゼ白州工場見学 (株)シャトレーゼ商品開発部研究開発課課長 保坂徹様	16名
5	H28.11	設立5周年記念講演：「時間栄養学～心身活性化と生活習慣病予防のために～」 女子栄養大学副学長 香川靖雄先生	29名 うち山梨支部10名
6	H29.11	母校[坂戸/駒込キャンパス]見学ツアー 案内：香友会事務局 村田純子様 松柏軒食事	10名
7	H30.10	中部ブロック研修会を兼ねて開催 研究テーマ：山梨の『食』を学ぶ 講演：「発酵食品と健康の維持・増進」女子栄養大学名誉教授 奥脇義行先生 サドワイナリー見学とテイスティング・郷土料理県産食材での懇親会	山梨15名 ブロック合計35名
8	R1.9	講演：「薬膳の基礎知識・季節の薬膳」ミツエ・クッキングガーデン主催 初秋の薬膳料理実習 女子栄養大学生涯学習講師 倉持光江先生	12名
9	R2	コロナ禍のため未開催	



平成24年 支部設立記念集合写真

いでご参加くださるといふ、同窓生にとつて大変嬉しい、素晴らしいスタートとなりました。吉田先生からは、支部活動は細くても長く続けていくことが大切であるというお言葉をいただきました、これを信条として活動してきました。支部会員は250名

程ですが、研修会参加者はその1割にも届かず、多いとはいえませんが、毎年欠かさず参加してくださる常連の方がいらつしやる一方で、その回の研修テーマに興味を持つたり、学生時代にお世話になった先生との再会を楽しみにしたりと、様々な理由で新規に参加してくださる方もいらつしやり、懇親会で

な交流が生まれています。これが、細く長く続けていく意義のように感じます。

は、支部活動は細くても長く続けていくことが大切であるというお言葉をいただきました、これを信条として活動してきました。支部会員は250名程ですが、研修会参加者はその1割にも届かず、多いとはいえませんが、毎年欠かさず参加してくださる常連の方がいらつしやる一方で、その回の研修テーマに興味を持つたり、学生時代にお世話になった先生との再会を楽しみにしたりと、様々な理由で新規に参加してくださる方もいらつしやり、懇親会で

昨年来的にコロナ禍で今まで通りの支部活動では開催が難しい状況が生まれています。学校や職場ではオンライン授業やリモートワークがおこなわれていきますし、支部活動のあり方も再考する時機にきているのかもしれない。ただ、年配の参加者が多く、ITを活用した活動には厳しさを感じますが、逆にIT活用術に長けた若い方を巻き込むチャンスかもしれません。何れにしろ、細く長く継続させるには、まずは魅力ある内容を提供し、その時代に合った方法で実践する工夫が必要になると思います。

# 少しずつ積み上げて、これからも

林 睦美 学部昭和54年卒業

女子栄養大学栄養学部栄養科学専攻卒業後、厚生連高岡病院栄養管理にて、給食管理、病態栄養管理に従事。平成29年より厚生連高岡健康管理センターにて、健康相談や特定保健指導をおこない現在に至る。管理栄養士、富山支部長

## 富山支部

富山支部は、平成25年に設立し、会員数は70名です。令和4年には記念すべき10周年を迎えます。そこで、これを機にこれまでの支部の歩みを振り返りました。

### 念願の富山支部設立（全国46番目）

平成25年3月、富山県在住会員に

「女子栄養大学香友会 富山支部設立総会」開催のご案内が、届きました。卒業して34年過ぎた私にとり、その驚きと嬉しさは今も忘れられません。4月13日（土）、アイザック

小杉文化ホールにおいて富山支部設立総会が開催され、永森清枝支部長



平成25年 設立総会にて

はじめ新役員が選出されました。

講演会では、香友会会長の吉田企世子先生による「野菜と健康」についての最新情報あふれる講義に、学生時代の新鮮な気持ちがあみぎえりました。新設のエピソードは、まだ支部がない富山県に対し、吉田会長から、同級生の永森支部長に立ち上げの労をお願いされ、2名の会員と共に事務局の支援のもと、一日も早くの思いで、どうにか全国46番目の設立にこぎつけたそうです。短期間での準備は、大変というよりは仲間と過ごした時間が楽しい思い出になつていくそうです。

### 1年に1回以上を目標に活動（会員への案内を大切に）

支部総会は、毎年7月末から8月

に開催しています。内容は、香友会定例会員総会や全国支部長会議の報告、今後の活動などです。親睦会も含めた会食やティータイムなど形式はいろいろです。時には、講演会や料理教室も開催しています。平成27年度総会において役員改選があり支部長に就任しました。

### 北信越ブロック研修会への参加

長野、新潟、富山、石川、福井支部で構成される北信越ブロック研修会に、平成27年から参加しています。平成27年新潟支部、平成29年富山支部、令和元年新潟支部で開催され、支部や会員間での交流は、同窓ならではの学びの原点を感じます。

平成29年富山支部でのブロック研修会は、設立間もない石川、福井支



平成29年 北信越ブロック記念写真（五箇山にて）

## 香友会支部ブロック一覧

全国各地で近隣の複数支部が集まったブロックでの活動が活発になりました。企画運営を担当する支部を中心に、地域の特色を生かしたプログラムが生まれ、多くの会員が参加して交流を図っています。次のページでは平成24年度から実施されたブロック活動を一通りに紹介いたします。

ブロック	支部 (47支部)・同窓生の会
北海道	北海道
東北	青森、岩手、秋田、山形、宮城、福島
北関東	茨城、群馬、栃木
南関東	埼玉、千葉、東京、神奈川
北信越	長野、新潟、富山、石川、福井
中部	山梨、静岡、愛知、岐阜、三重
近畿	滋賀、京都、奈良、大阪、兵庫、和歌山
中国	岡山、広島、山口、鳥取、島根
四国	香川、愛媛、徳島、高知
九州	福岡、大分、長崎、佐賀、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄
海外	韓国同窓生の会

部との合同で、世界遺産の五箇山において開催しました。小林好美子先生の貴重な講演を多数の参加者とともに拝聴し、無事に終了することができました。これもひとえに各支部はじめ支部支援部のご協力のおかげです。交流の輪を作ることができ本当に感謝しています。会員の力は大きく温かいと参加するたびに感じます。

### 香友会富山支部活動の意義と今後について

活動の意義については特別なものはなく、ここに富山支部があり同窓

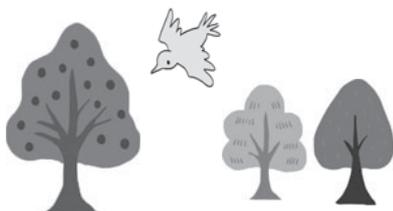
の仲間がいるという発信を続けるということではないかと考えます。心に響くときに、気軽に参加できる場を作りたいと思います。令和元年の総会に初めて新卒会員の参加があり、役員一同大喜びしました。さあこれからと意気込んでいた矢先に、コロナ禍となり活動中止が余儀なくされました。今後もこのような状態が続きますが、前支部長の「少しずつ積み上げていく」との言葉を大切にしたい支部活動を進めていきたいと思っております。

## 大学・短期大学部

### 保護者会との

### つながり

女子栄養大学、女子栄養大学短期大学部には「保護者会」があり、令和2年度に10周年を迎えました。毎年、各地で「保護者の集い」が開催され、開催地近隣の支部から卒業生が参加しています。プログラムには卒業生と保護者の交流会があり、地元での就職の事など保護者からの質問に卒業生が答えるなど、情報交換の場となっています。



## 北陸の香友会会員

この10年で、富山をはじめ石川、福井と北陸地区の支部が新設されました。

従来、北陸地区は在学在校生の数が少なく地元に戻って就職する卒業生も少ないため、支部活動も少人数でとなりますが、それぞれの支部で工夫を凝らし活動しています。また、北信越ブロックの活動への参加などにより、北陸の会員の交流をおこなっています。

### 石川支部

平成24年4月  
石川支部設立総会にて  
吉田会長(当時)ご講演



### 福井支部

平成24年4月  
福井支部設立総会にて

# 香友会支部ブロック研修会 開催一覧

※講師敬称略。  
肩書は当時のものです。

年度	ブロック名	活動年月日	担当支部	内容	開催場所	参加人数
平成24年度	近畿	11/19 (月)	兵庫	講演会 (主催：NPO法人栄養医学協会) 「時間栄養学による糖尿病と慢性腎疾患の予防」 講師：香川靖雄 (女子栄養大学副学長)	兵庫県民会館：神戸市	211名 (会員外含む)
平成25年度	北関東	11/4・5 (月・火)	栃木	「湯葉に関する話」 講師：吉田企世子 (女子栄養大学名誉教授、香友会会長)	日光東照宮 晃陽園、 日光千姫物語：日光市	会員：31名
	近畿	11/14 (木)	兵庫	「おいしい旬の食材をいかした家庭の食卓を 楽しみましょう」 講師：高橋敦子 (女子栄養大学名誉教授)	神戸市東灘区民センター： 神戸市	会員：32名、 会員外：1名
	中国・ 四国	10/18 (金)	愛媛	「時間栄養学 part1：最近の栄養動向、生活 リズム、同窓会の係わりについて」 講師：香川靖雄 (女子栄養大学副学長)	KKR道後 ゆづき： 松山市	会員：14名
平成26年度	北信越	10/25 (土)	長野	「和食で豊かな心を」～今、この和食ブーム だからこそ考えたいこと～ 講師：高橋敦子 (女子栄養大学名誉教授)	もんぜんぷら座：長野 市	会員：39名
	近畿	11/14 (金)	兵庫	「京都の食事とテーブルマナー」 講師：城戸我夜子 (元香川栄養専門学校教授)	京都白河院：京都市	会員：29名
	中国・ 四国	11/1 (土)		「時間栄養学と四群点数法による糖尿病と慢性腎疾 患の予防～食べ方を知るとこんなに違う～」 講師：香川靖雄 (女子栄養大学副学長)	高知大学岡豊キャンパ ス：南国市	会員：11名 会員外：61名
	九州	10/11 (土)	熊本	平成26年度日本栄養・食糧学会 市民公開 フォーラム 「食べ物と健康を考える」 「時間栄養学」 講師：香川靖雄 (女子栄養大学副学長) 他	熊本県立大学大ホール： 熊本市	会員：7名
平成27年度	南関東	10/25 (日)	東京	「芥川龍之介をはじめ文芸家たちゆかりの料理 を治療食へ～都立駒込病院栄養科の挑戦～」 講師：小松美佐子 (都立駒込病院栄養科 管理栄養士)	女子栄養大学駒込校 舎、小松庵総本家駒込 本店：豊島区	会員：30名 学生会員：5名 会員外：24名
	北信越	10/4・5 (日・月)	新潟	ものづくりのまち燕三条産業を訪ねる 「香川栄養学園・女子栄養大学の歩みと時代背景」 講師：鈴木久乃 (女子栄養大学名誉教授、元香友会会長)	燕産業史料館：燕市 寺泊岬温泉「ホテル飛 鳥」：長岡市	会員：34名
	中部	5/24・25 (日・月)	岐阜	親睦会：香友会中部5支部活動報告と 情報交換	料亭「洲さき」：高山市	会員：21名
	近畿	28年 2/23 (火)	兵庫	「話題の食材を使って」調理デモ、試食 講師：金谷滋子 (短大31年卒)	東灘区民センター：神 戸市	会員：32名
	中国	5/24 (日)	広島	「青果物の機能性表示に消費者はどう対応するか」 講師：吉田企世子 (女子栄養大学名誉教授、香友会会長)	広島アンデルセン：広 島市	会員：18名
	四国	10/18 (日)	徳島	「野菜の力で健康生活」 講師：三浦理代 (女子栄養大学教授、香友会副会長)	ホテルクレメント徳島 「清風」：徳島市	会員：17名
平成28年度	東北	6/11・12 (土・日)	福島	第11回食育推進全国大会視察研修 「地域の特色を生かした食育」 講師：足立己幸 (女子栄養大学名誉教授) *ブロック意見交換会	ピックパレットふくし ま、整梯熱海温泉「浅 香荘」：郡山市	会員：19名
	北関東	9/25・26 (日・月)	群馬	「食育の考え方－理論とその展開－(私案)」 講師：岡崎光子 (女子栄養大学名誉教授) 大胡「應昌寺」にて香川昇三・綾先生墓参、他	伊香保温泉「福一」： 渋川市 應昌寺：前橋市大胡	会員：36名
	中部	10/1・2 (土・日)	三重	「元香友会会長 米澤亀代子氏を囲み、母校 で受けた教育を語ろう～卒寿を迎えて～」 講師：米澤亀代子 (元香友会会長)	プライムリゾート賢島 ：志摩市	会員：27名
	近畿	11/21 (月)	兵庫	「温故知新の交差点」 講師：山下静江 (香友会会長)	神戸国際会館セミナー ハウス：神戸市	会員：23名
	中国	10/8 (土)	山口	「温故知新の交差点」 講師：山下静江 (香友会会長) *ブロック意見交換会	ホテルメルバルク HIROSHIMA：広島市	会員：14名
	四国	11/23 (水・祝)	香川	「食事摂取基準2015年版と改訂版『日本食品 標準成分表』の活用について」 講師：石田裕美 (女子栄養大学教授)	サンポートホール高松、 Bistro Tableau Noir (ビ ストロタブローワール)：高松市	会員：15名 会員外：1名
	九州	9/10 (土)	熊本 福岡	青果市場セリ及び場内見学と食品衛生についての講話 「温故知新の交差点」 講師：山下静江 (香友会会長) *ブロック意見交換会	福岡市農林水産局中央 卸売市場青果市場「ベ ジフルスタジアム」： 福岡市	会員11名

年度	ブロック名	活動年月日	担当支部	内容	開催場所	参加人数
平成29年度	南関東	9/2 (土)	神奈川 埼玉	「テーブルマナー教室」 講師：林 正一 (香川調理製菓専門学校非常勤講師)	女子栄養大学駒込校舎 「松柏軒」：豊島区	会員：34名
	北信越	10/1・2 (日・月)	富山 石川 福井	「香川女子栄養短大を卒業してからの私のあゆみ」 講師：小林好美子 (短大28年卒)	庄川峡 長崎温泉 「北原荘」：南砺市	会員：21名
	中部	10/14・15 (土・日)	愛知	「名古屋めしを食し食文化を知る～武士の携 帯食！兵糧丸～」 講師：青山みどり (学部62年卒)	名古屋キャッスルプラ ザ：名古屋市	会員：29名
	近畿	10/22 (日)	兵庫	「家庭で簡単にできるフランス料理」調理デモ、試食 講師：古川瑞雄 (香川調理製菓専門学校 校長・調理師科46年卒)	神戸市立東灘区民セン ター：神戸市	会員：15名
	中国	10/14 (土)	岡山	「時間栄養学をふまえた食生活の実践～生活習 慣病の予防と健康的なダイエット～」 講師：西村早苗 (女子栄養大学准教授・学部57年卒) *中国学園大学現代生活学部共催	中国学園大学現代生活 学部、福寿司：岡山市	会員：16名 会員外：161名 (中国学園大 学現代生活学 部管理栄養士 課程学生)
	四国	11/25 (土)	愛媛	「香川栄養学園の今とこれから」 講師：香川明夫 (女子栄養大学学長) *ブロック意見交換会	松山全日空ホテル「雲 海」、萬翠荘：松山市	会員：16名
	九州	30年 2/17・18 (土・日)	沖縄	「沖縄の食文化について」、ブクブク茶実習 講師：安次富順子 (安次富順子食文化研 究所所長・学部41年卒) 「長寿の里 大宜味村を訪ねる」 講話：金城笑美子 (短大Ⅱ44年卒)	那覇市ぶんかテンブス 館：那覇市、 「笑美の店」：大宜味村	会員：14名
平成30年度	東北	11/18 (日)	岩手	「からだの中の化学」 講師：立屋敷哲 (女子栄養大学教授)	いわて県情報交流センター (アイーナ)：盛岡市	会員：16名 会員外：1名
	南関東	31年 3/2・3 (土・日)	千葉	成田山参拝、「千葉県立房総のむら」散策、他 「千葉県の伝統郷土食について」 講師：石川久美子 (支部会員・栄養士科47年卒)	成田市および栄町周辺	会員：11名
	中部	10/13 (土)	山梨	山梨の『食』を学ぶ、ワイナリー見学 「発酵食品と健康の維持・増進」 講師：奥脇義行 (女子栄養大学名誉教授)	山梨県立図書館、サド ヤワイナリー、古木屋 ホテル：甲府市	会員：35名
	近畿	12/18 (火)	兵庫	「スポーツ選手の栄養管理～女子栄養大学の 取り組み～」 講師：石田裕美 (女子栄養大学教授)	神戸市東灘区民セン ター：神戸市	会員：18名
	四国	31年 3/3 (日)	高知	「キッチンの微生物汚染と制御」 講師：上田成子 (元女子栄養大学教授) 皿鉢料理を囲んで	クラウンパレスイン阪 急高知：高知市	会員：8名 会員外：11名
平成31・ 令和元年度	北海道	8/25 (日)	北海道	「魅力ある道産食材で健康寿命を延ばそう！」 講師：荒川義人 (札幌保健医療大学 保健 医療学部 学部長)	ホテルマイステイズ 札幌アспен：札幌市	会員：19名
	南関東	9/14 (土)	東京	豊洲市場見学&東京湾クルーズ豊洲市場内部見学 (イ ヤホンガイドレシーバー付き)、ホテルランチビュッ フェ、水陸両用バススカイデック東京湾クルーズ	豊洲・お台場界限	会員：16名 会員外：4名
	北信越	11/30・12/1 (土・日)	新潟	糸魚川復興支援「お茶の間サロン」 体験講和「お茶の間サロン」開設報告、他	復興住宅交流スペース、 姫川温泉：糸魚川市	会員：30名
	中部	10/26 (土)	静岡	「女子栄養大学の今…そしてこれから」 講師：五明紀春 (女子栄養大学副学長) 駿河湾レシビを味わう	ホテルクエスト清水： 静岡市	会員：47名
	近畿	10/20 (日)	兵庫	「家庭で楽しむ おもてなし料理」 調理デモ、調理実習、試食 講師：宮本千華子 (女子栄養大学生涯学 習講師、料理研究家・学部51年卒)	神戸市東灘区民セン ター：神戸市	会員：26名 会員外：2名 (子ども)
	中国	10/5 (土)	広島	お好み焼き体験を通して広島について学ぶ	お好み共和国ひろしま村、 ブルーマウンテン：広島市	会員：23名 会員外：4名
	四国	令和2年 2/15 (土)	徳島	「身近な食材で作るフランス料理」 調理デモ、試食 講師：古川瑞雄 (香川調理製菓専門学校校長)	徳島文理大学1号館4 階調理実習室：徳島市	会員：10名 会員外：16名
令和2年度	九州	5/12 (日)	大分	「創立者の理念の基 学園の未来への展望と構 想を知る」 講師：香川明夫 (女子栄養大学学長)	JR九州ホテルブラッ サム大分：大分市	会員：20名